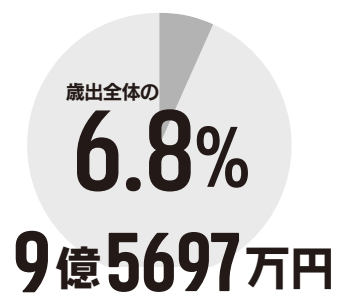


5 土木費

道路、橋りょう、公共交通、公園等の整備などに使うお金



選択と集中によるインフラ整備を



議場のリアル！
映像はコチラ

視点・論点・注目点
予算審議で見えてきた寄居の今
最後、第5位は土木費。
議会が注目するのは「デマンド町内・町外運行事業」。6月から、寄居駅及び男衾駅から小川赤十字病院までの往復便の町外運行が始まる。ポイントは「利便性」と「周知」。

注目事業

- デマンドタクシー町内・町外運行事業 3607万円**
町外便は、1日4便運行。利用者負担は片道1500円
- 住宅改修資金補助金 1000万円**
町内業者との契約の住宅改修時に20万円を上限に10%の補助
- 協働の道づくり事業補助金 200万円**
未舗装の町道をコンクリート舗装する際の経費を一部補助
- 桜沢駅歩道橋修繕事業 1億1552万円**
歩行者の安全確保と長寿命化のための大規模修繕工事を実施



愛のりタクシーの
町外便実証運行について
(寄居町HP)

通常タクシーだと寄居町から片道5000円～6000円料金がかかる、自己負担1500円で利用できる。



Specialist
Interview

深谷寄居歯科医師会 副会長
大野歯科医院 大野公義院長

毎日の食事の中で口の周りの筋肉を鍛えて、嚥下機能を高めることが大切

大野院長のおすすめトレーニング
「口腔体操でオーラルフレイル予防」
動画はこちら▶



日本歯科医師会公式チャンネル

お口の健康は全身の健康



学校医を通して感じること

最近の子ども達は栄養の摂取状態がよいので身体の成長は早いですね。ただ「咀嚼力」は衰えてきています。これは、食生活の中で硬い繊維のあるもの（きんぴらごぼうや煮干し等）を食べる機会が少なくなり、プリンやハンバーグなどの柔らかいものが主になっているためです。顎の骨の成長が劣ってきて、歯並びが悪くなっている傾向が見られます。硬いものを食べないと、顎は成長しません。

また、3年4か月のコロナによる非常事態宣言の影響で、子ども達の中に

嚥んで食べることの大切さ

ものをよく嚥んで食べることは、栄養の消化吸収の意味でもとても大切です。咀嚼することで分泌される唾液中のアミラーゼ（タンパク質分解酵素）により、胃腸での消化吸収が進み、体力・免疫力が増します。

この機能が低下していくと「フレイル」（健康な状態と要介護状態の中間に位置する状態）にもなってしまいます。その上、歯周病になると歯周病菌が血液を介して全身にいきわたり（歯周病感染症）、心筋梗塞・脳梗塞・糖尿病、誤嚥性肺炎などにもつながります。

ます。さらには、免疫力の低下により、がんの発症の危険が増しますから、注意が必要です。

「楽しく健康」は無い

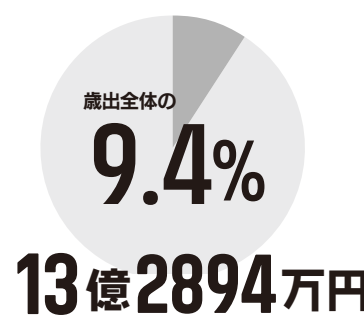
1989年に厚労省と日本歯科医師会の呼びかけで「8020運動（80歳で20本の歯を残す運動）」が始まりました。当初は、80歳では平均で4～5本、

しの自己管理の積み重ねです。これが元気で暮らしていく秘訣ではないでしょうか。

寄居町でも節目歯科検診（20歳、30歳…と年齢の節目での検診）を実施してもらいたいですね。医療費削減にもつながる歯の健康意識の向上に、行政もしっかりと取り組んでいただきたいと思っています。

4 衛生費

健康増進、疾病予防、環境衛生の改善等に使うお金



医療費抑制のカギは「予防」

視点・論点・注目点
予算審議で見えてきた寄居の今

第4位は衛生費。

町では、厳しい財政状況を背景に、増え続ける医療費を抑えるための疾病予防や健康増進に力を入れており、中でも口腔の健康管理の重要性が高まっている。今回、議会は学校医等をおして「口腔ケアの重要性」を提唱する歯科医師にインタビューした（左記事）。医師による根拠

ある提言の数々を実践し、さらなる歯科予防の意識向上に努めるべきだと考える。



注目事業

- ナトリウム・カリウム比（ナトカリ比）普及事業 28万円**
塩分摂取状況のチェックで高血圧予防の食事知識を普及
- 乳がん検診受診率向上事業 42万円**
40代50代の女性の乳がん個別検診の自己負担額を期間限定で無料化
- エコハウス推進事業補助金 517万円**
省エネ設備（太陽光発電・家庭用蓄電池等）導入促進のための補助